

本会議から付託された議案 7 件の審査を行うため、7 月 5 日に産業建設委員会を開催しました。

## 承認第 1 号 専決処分の承認を求めることについて

（平成 29 年度総社市一般会計補正予算（第 7 号））

### ～内容～

本委員会の所管に属する部分は、起債の確定等に伴い平成 30 年 3 月 31 日に専決処分したものの。

### ～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で承認すべきであると決定した。

## 承認第 5 号 専決処分の承認を求めることについて

（総社市吉備線整備方針等検討委員会設置条例の一部改正）

### ～内容～

LRT の所管が市民生活部から建設部へ移ったため、早急に改正を加える必要が生じたもの。

### ～結果～

特に、質疑、討論もなく、全員一致で承認すべきであると決定した。

## 議案第 55 号 土地改良事業の計画の概要について

### ～内容～

土地改良事業の計画の概要を定めるに当たり、市議会の議決を経ようとするもの。

### ～結果～

次のような審査のあと、採決の結果、全員一致で原案を可決すべきであると決定した。

### ～質疑～

問：今後 3 カ年工事が進むが、周辺の方への理解はどのように得ていくのか。

答：地区の方と地区以外の方へも、十分に説明をしていきたい。

## 議案第 56 号 総社市営住宅条例の一部改正について

### ～内容～

真壁住宅の一部を除却することに伴い、関係条文の整備を行おうとするもの。

～結果～

次のような審査のあと、採決の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

～質疑～

問：市営住宅を、今後どのように管理・運営していくのか。

答：総社市公営住宅等長寿命化計画により、鉄筋コンクリート造は長期に使えるように修繕をしていき、木造については建替えや廃止を考えていく。

## 議案第57号 平成30年度総社市一般会計補正予算（第1号）

～内容～

本委員会の所管に属する部分は、日本遺産「桃太郎伝説」推進協議会交付金及び吉備線LRT化検討業務委託料の増額等が主なもの。

～結果～

次のような審査のあと、採決の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

～質疑～

問：日本遺産「桃太郎伝説」推進協議会の負担割合と事業計画はどうか。

答：負担割合は、構成する文化財の数により 岡山市54.5%、倉敷市18.2%、総社市21.2%、赤磐市6.1%である。平成30年の事業計画は、歴史遺産の魅力を発信するために、プロモーション映像の作成、ウェブサイトの制作、パンフレットの作成による情報発信、また小学生を対象にした学習漫画の作成により普及啓発を行う。また、観光客のニーズ調査を行い、観光客誘致を図る。

問：吉備線LRT化の基本計画において、基本構想は持っているのか。また、市民への説明はどのように行うのか。

答：平成26年に作った基本計画をベースに、今後検討を行い、岡山市やJRと連携してより良いものを作っていく。市民への説明は、沿線だけではなく市内全域を対象に説明会を行い、ご意見を聞き基本計画を作っていく。

## 議案第59号 平成30年度総社市農業集落排水事業費特別会計

### 補正予算（第1号）

～内容～

国に納める消費税及び地方消費税について、消費税法の適用に誤りがあったための補正。

～結果～

次のような審査のあと、採決の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

～質疑～

問：誤りとは何か。

答：適用税率を誤っていたものだが、税務署に対し更正の請求を行うことによって、全額還付される見込みである。

議案第60号 平成30年度総社市公共下水道事業費特別会計  
補正予算（第1号）

～内容～

国に納める消費税及び地方消費税について、消費税法の適用に誤りがあったための補正。

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。